



令和7年3月24日

北海道津別高等学校発行

TEL 76-2608

FAX 76-2662

〔URL〕 <http://www.tsubetsu.hokkaido-c.ed.jp/>〔MAIL〕 tsubetsu-z0@hokkaido-c.ed.jp

「幸運をつかむために」

校長 太田 徹

はじめに、私は津別高校で2年間校長として務め、たくさんの方々のご理解とご協力のもと、学校経営を行えたことに感謝申し上げます。

よくリーダーが変われば組織が変わるといわれます。この2年間で津別高校は変わったでしょうか。

私は、津別高校に赴任でき幸運だったと思っています。それは、笑顔でいられる日々が多かったからです。幸運の女神は「謙虚さと笑顔」がお好きなようです。反対に「人を恨む・憎む・妬(ねた)む・嫉(そね)む・僻(ひが)む・やっかむ」などそういう気持ちを持っている人には幸運がついてこないと書物に書いてありました。

津別高校には『檜の如く』という建学の精神があり、たくましくひたむきに生きていく訓示を与えています。本校の職員は、一人ひとりの生徒のため職務を全うしています。津別町内でも、まだ本校の教育活動をあまりご存じない方もおられるようですが、我々も努力し素晴らしい学校であることを情報発信して参りますので、どうか幸運をつかめる津別高校を選択していただけるようお願い申し上げます。

強さは厳しさに裏打ちされ、厳しさはやさしさに裏打ちされ、

やさしさは正しさに裏打ちされていなければいけない。

立原正秋氏の言葉より

◆第75回卒業証書授与式◆

3月1日(土)第75回卒業証書授与式を行いました。

ご来賓として津別町長 佐藤 多一様、PTA会長 長瀬 加寿哉様、津別町議会議長 鹿中 順一様、振興対策協議会会長 佐藤 久哉様、他8名の方々にご列席いただき、保護者の方々、在校生、本校職員で卒業生の門出を祝いました。

卒業生による答辞では、3年間共に過ごした仲間たちや先生方、家族への感謝の気持ちが語られました。式の最後に全校生徒がステージ前で式歌「正解」を披露しました。津別高校生心が一つになった瞬間でした。卒業生はそれぞれの思いを胸に、3年間過ごした津別高校を巣立っていきました。



式歌で「正解」を合唱



◆スキー遠足◆

2月5日（水）1・2年生が若松市民スキー場でスキー遠足を行いました。オホーツクブルーと呼ぶにふさわしい青空のもと午前中はグループに分かれて班ごとの練習、午後からは自由滑走で楽しい一日を過ごしました。



◆卒業生講話、座談会◆

2月28日（金）進路意識を高める、進路に向けてやるべきことを明確化するという目的で卒業生講話を実施しました。今年度の講師は卒業する3年生が行いました。1年生は講話形式、2年生は進路別に分かれて座談会形式で行いました。1、2年生にとっては身近な先輩がどのように進路を実現したのかを直接聞ける良い機会となり、真剣な眼差しで聞いていました。

(参加生徒の感想)

- ・今回の講話を通して、すごく焦りました。
- ・先輩方は2年生の時から毎日課題をしていて進路ノートや面接練習もたくさんしていて、今の自分と比べたら比にならないほど努力をしていました。
- ・字をきれいに書くよう心掛けることと資格をたくさん取ろうと思いました。
- ・マナー、あいさつ、常識をしっかりと身に付ける。
- ・就職には心身の健康が大事だという事がわかりました。
- ・不安な要素があるなら今から少しずつ改善していく。



【お知らせ】

令和7年度人事異動についてお知らせいたします。

- 太田 徹 校長（北海道札幌英藍高等学校へ）
蝦名 望 教諭（北海道北見北斗高等学校へ）
石井 正樹 主任主事（胆振教育局へ）

～4月の主な行事予定～

～7日（月）学年始休業	17日（木）身体測定
8日（火）着任式、始業式、入学式	19日（土）3年総合学力記述模試
9日（水）対面式 津別町交通安全標語コンク ール表彰（津別町中央公民館 18:30～）	21日（月）内科検診
10日（木）自転車点検	22日（火）歯科検診
14日（月）個人写真撮影	24日（木）高大連携事業（～25日）
15日（火）第1回常任委員会	26日（土）授業参観・PTA総会
16日（水）ノーチャイムデー	27日（日）公務員・就職模試
	29日（火）昭和の日
	30日（水）交通安全・防犯教室

HPはこちら！

